

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の債券 個別法による原価法
株式 移動平均法による原価法を採用しています。

(2) 固定資産の減価償却の方法

該当する資産はありません。

(3) 消費税の会計処理

消費税の会計処理は、税込み方式によっています。

2. 基本財産及び特定資産の増減額およびその残高

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
円建債券	200,000,000	91,378,875	0	291,378,875
株式	2,213,349,784	0	0	2,213,349,784
定期預金(三菱東京UFJ銀行)	50,000,000	0	50,000,000	0
定期預金(大和ネクスト銀行)	34,000,000	0	34,000,000	0
合 計	2,497,349,784	91,378,875	84,000,000	2,504,728,659

3. 基本財産の財源の内訳

基本財産の財源の内訳は、次のとおりです。

(単位:円)

科 目	当期末残高	うち指定正味財産 からの充当額	うち一般正味財 産からの充当額	うち負債に対応す る額
基本財産				
円建債券	291,378,875	291,378,875		
株式	2,213,349,784	2,213,349,784		
合 計	2,504,728,659	2,504,728,659	0	0

4. 担保に供している資産

該当ありません

5. 株式、満期保有目的債券の内訳並びに帳簿価額、時価および評価 (単位:円)

科 目	帳簿価額	時 価	評価損益
円建債券	291,378,875	257,890,000	-33,488,875
株式	2,213,349,784	1,605,400,000	-607,949,784